

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費 (千円)	交付金充当 額(千円)	事業費内訳	成果目標	成果目標の達成状況	効果検証	担当課
1	在宅高齢者食事サービス事業	「敬老のつどい」を中止し、招待予定者を対象に、食事を楽しむ機会を提供するため、「敬老お食事クーポン券」を配布するとともに、厳しい状況に直面している飲食店を支援	45,151	40,735	食事サービス利用助成金 45,151千円	敬老お食事クーポン券を配布し、食事を楽しむ機会を提供するとともに、地域における消費を喚起及び下支えする。(16,000人想定)	商品券等発行総額:45,151千円 クーポン利用可能加盟店舗数:99店舗	市民生活の支援、市内店舗での購入機会を創出することで、地域経済の活性化につなげることができた。	高齢者支援課
2	子育て応援給付金給付事業	国の特別定額給付金及び東京都の出産応援事業の対象外となる子どものために、子ども一人につき10万円を給付	98,978	89,297	子育て応援給付金 95,400千円 システム開発委託料等 3,578千円	目標:給付額10万円、対象者960人	954人	特別定額給付金(国)及び出産応援事業(都)の対象とならない新生児に給付することで、制度の狭間にいる子育て家庭の支援につながった。	子育て支援課
3	中小企業等特別給付金給付事業	令和2年1月から12月までの事業収入等が、前年と比較して10%以上減少している市内中小企業等に対して、事業収入等の減少額(上限10万円)を給付	59,958	58,507	中小企業等特別給付金 59,272千円 封入封かん委託料等 686千円	事業継続に窮している中小・小規模事業者に対する支援。当初470事業者	593件	コロナ禍において資金繰りに苦慮する中小企業等に対し資金を給付することで、事業継続の一助となった。	生活経済課
4	経営相談窓口事業	経営状況が悪化した市内中小企業者に対して、三鷹商工会との協働による経営相談窓口を開設し、電話や対面による経営相談のほか、補助金などのオンライン申請を支援	9,431	9,204	商工振興事業費補助金 9,431千円	厳しい経営状況にある市内中小企業者に対する、相談窓口を設置し、事業者の事業継続を支援する。当初(4～9月)390件	相談対応件数:559件 (電話:54件 窓口:505件)	事業者ごとに多種多様な個別の相談への対応にきめ細やかな対応をすることが出来た。	生活経済課
5	中小企業者支援事業	一時的に経営状況が悪化している市内中小企業者に対して、不況対策緊急資金融資あっせん制度の利用要件を緩和し、資金繰り支援を強化	19,577	14,801	信用保証料補助 2,376千円 利子補給 17,201千円	事業者が負担する信用保証料の補助及び金融機関への利子補給により、事業者の資金繰りを支援する。 貸付件数 不況:29件 特定不況:81件	貸付件数 不況:31件 特定不況:74件	事業者の資金繰り改善に寄与する事業となった。	生活経済課
6	中小企業感染防止対策支援事業	市内に新型コロナウイルス感染防止対策を実施する飲食店を含めた事業所等を有する中小企業者等に対し、感染対策等に係る経費の3分の2の補助(上限10万円)を行い、安心して店舗や事務所等を利用できる環境整備を促進	6,318	6,164	コロナに負けない環境づくり補助金 6,318千円	飲食店など、三鷹市内で事業を営む中小企業による、ソーシャルディスタンスの確保等衛生環境整備の取組への支援。 申請想定件数:162件	95件	事業者による新型コロナウイルス感染症対策を促進することができた。	生活経済課
7	医療支援助成事業	医療崩壊を防ぎ、市民の安心を確保するため、市内医療機関が感染症患者専用病床等を確保するための施設環境整備のほか、医療体制の確保のための医療従事者の処遇充実に向けた取組を包括的に支援	131,696	115,062	医療支援助成金 131,696千円	感染症患者専用病床設定支援数:15床 医療体制確保支援数:59医療機関	感染症患者専用病床設定支援数:12床 医療体制確保支援数:61医療機関	感染症患者等の受入れ及び検査を実施する医療機関に支援を行うことにより、医療体制の確保・充実に図ることができた。	健康推進課
合計			371,109	333,770					